

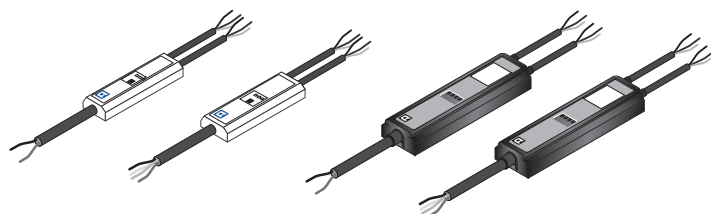
AnyWireASLINK

スタートアップガイド (ASLINKER 編)



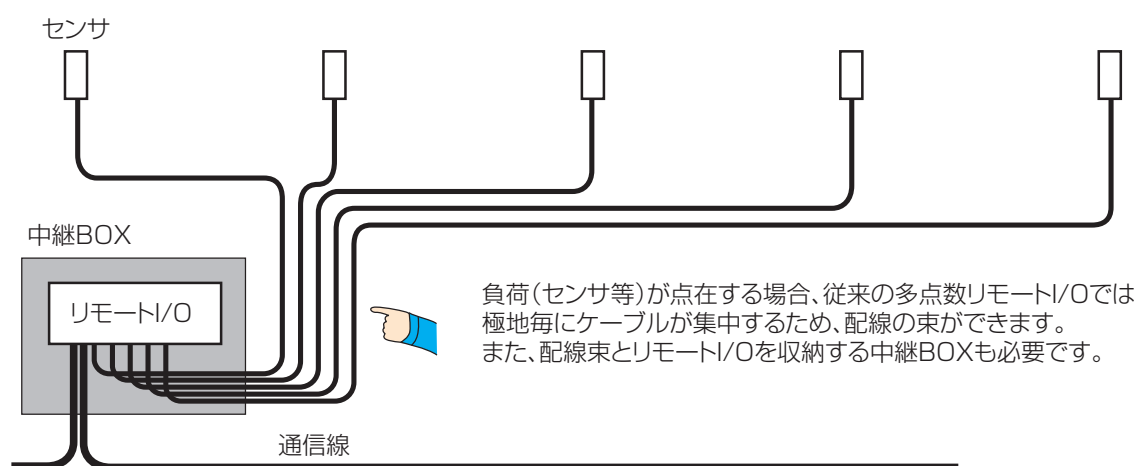
1. ASLINKERとは？

ASLINKERとは何でしょうか？

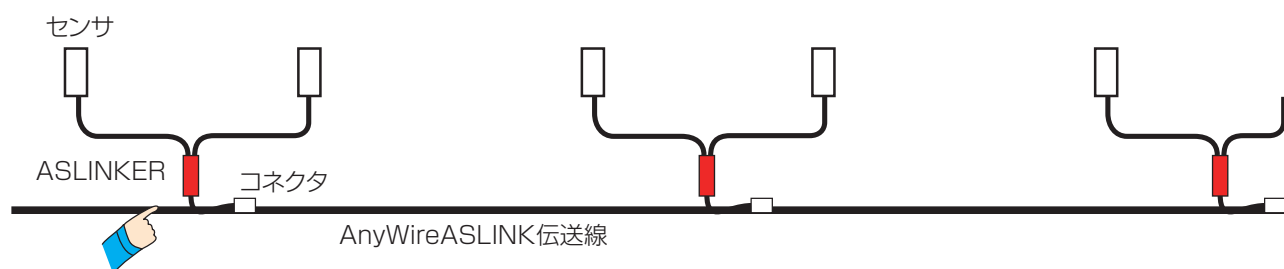


それは、I/O 2点の省配線小型ターミナルです。
非常にコンパクトな「リモートI/O」で、2点単位の分散が可能です。
一般的な通信システムには無い「少点数多分散」が実現できます。

〔一般的な通信機器による構成〕



〔ASLINKERによる構成〕



ASLINKERは、このように「分散配置」をしてご使用いただけます。
中継コネクタに近い小型サイズなので、伝送線と一緒に結束したり、専用アダプタで固定したり、配線ダクトに収納してしまう等、スペースを取らずにシステム構築をする事が可能です。

2. ASLINKER の選択ポイント

ASLINKERが有効なのは？

センサ断線検知

汎用2線式、3線式センサの断線検知をしたい場合。

センサ電源線短絡検知

汎用センサの電源線短絡検知をしたい場合。

負荷分散

汎用センサや出力負荷が、分散して配置されている場合。

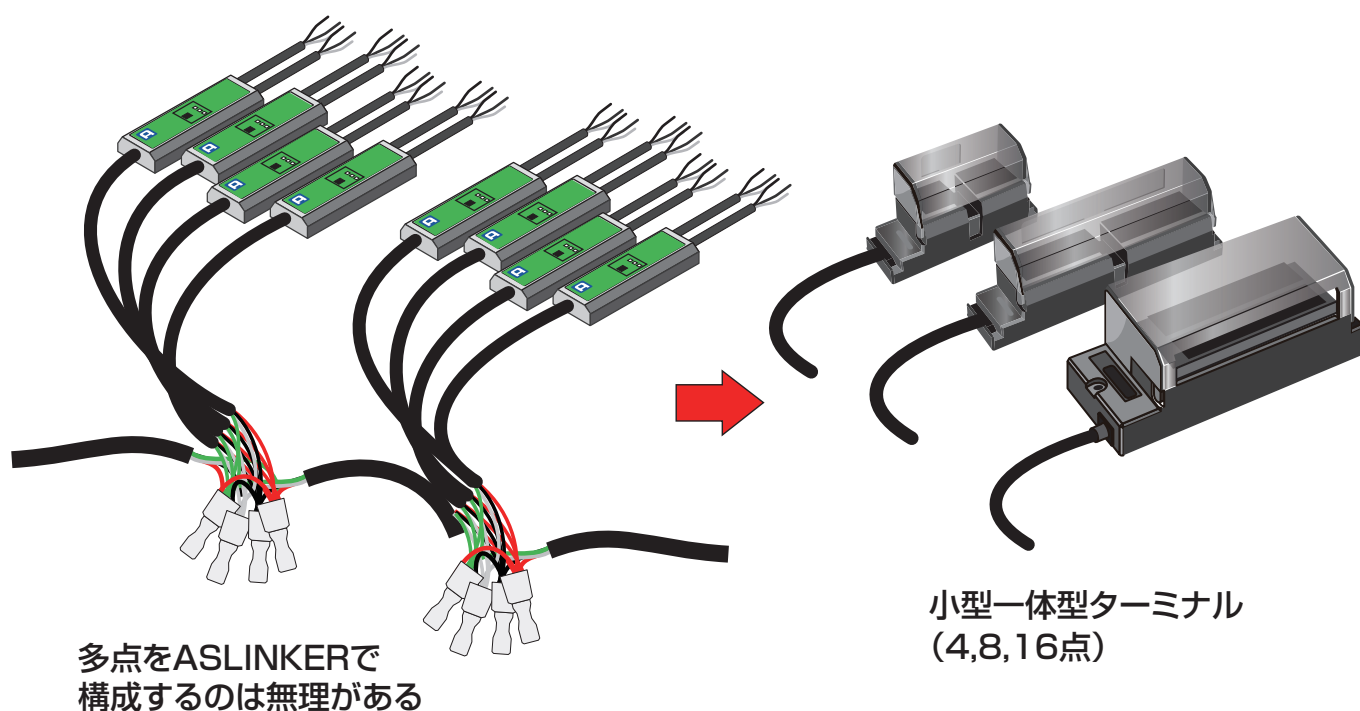
狭小装置

装置が小さい、内部にスペースが確保できない等の場合。

「ASLINKER」と「ASLINKTERMINAL」は併用するものです。

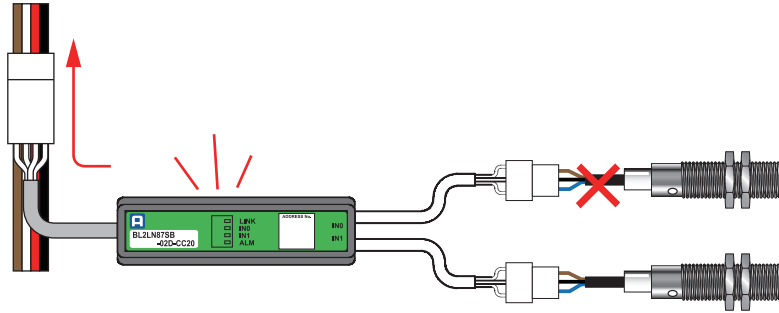
汎用センサやLED等が、集中して配置されている場合
他社リモートI/Oからの置き換えや負荷が密集している箇所には、多点がコンパクトにまとめる「ASLINKTERMINAL」を使用します。

他社リモートI/Oでターミナルまで引き回していた分散負荷のケーブルもAnyWireASLINKではスッキリ省配線できます。

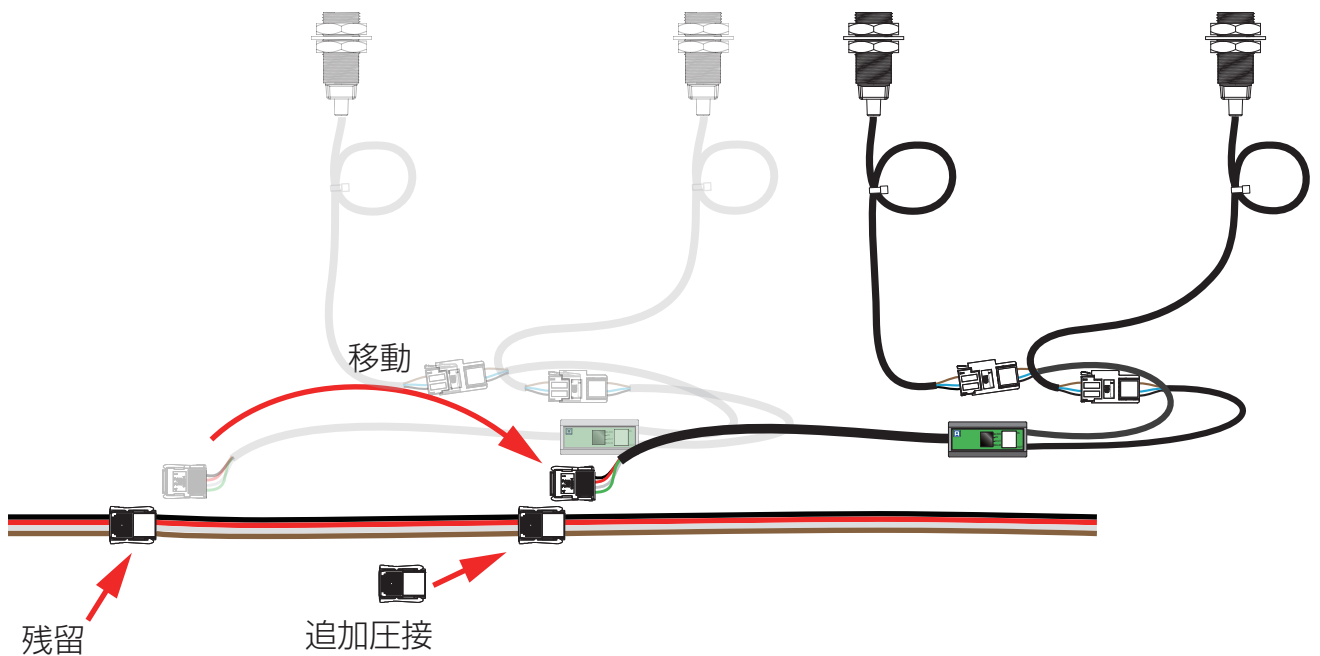


ASLINKER の利点

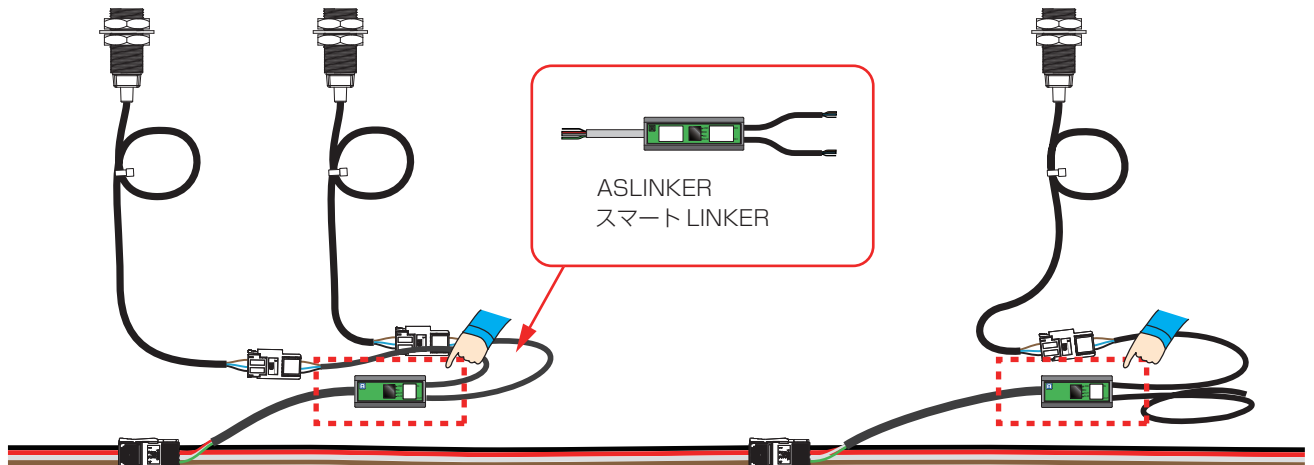
〔例 1〕 スマートLINKER では、センサ信号線の断線、電源線短絡を検知し、上位に通知します。
特に電源線短絡を検知すると短絡系統のセンサを切り離し、電源系への波及を抑えます。



〔例 2〕 専用フラットケーブルと LP コネクタを併用すれば、位置の移動、追加、削除に手間が掛かりません。



〔例 3〕 1 ～ 3 個程度で負荷が分散する場合は、ASLINKER でまとめると小さくなります。



3. ASLINKERの結線

ASLINKER に付いているケーブルの内容を説明します。

■ 伝送側配線

・ 伝送側ケーブル

4 線（絶縁）タイプ

赤 (DP)
黒 (DN)
緑 (24V)
白 (OV)

・ 適応 LP コネクタ例※¹

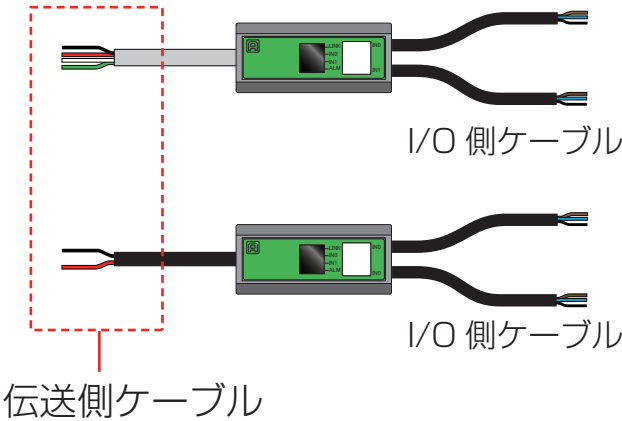
LP4-WW-10P

内容	ピン No.
DN	1
DP	2
OV	3
24V	4

2 線（非絶縁）タイプ

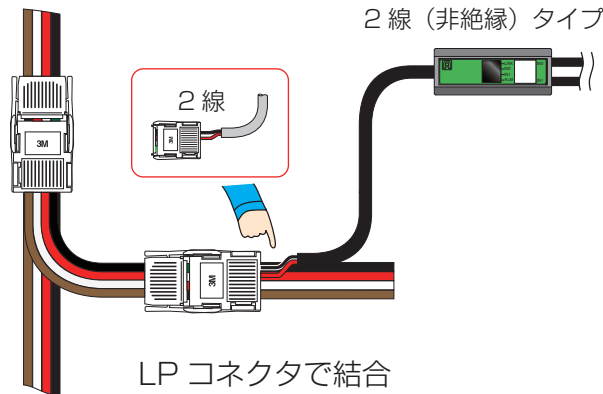
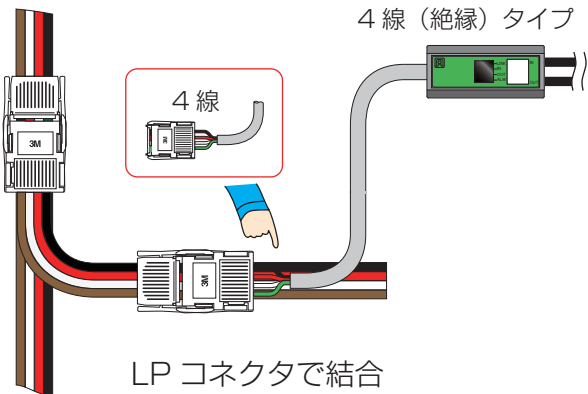
赤 (DP)
黒 (DN)

内容	ピン No.
DN	1
DP	2
N/C	3
N/C	4

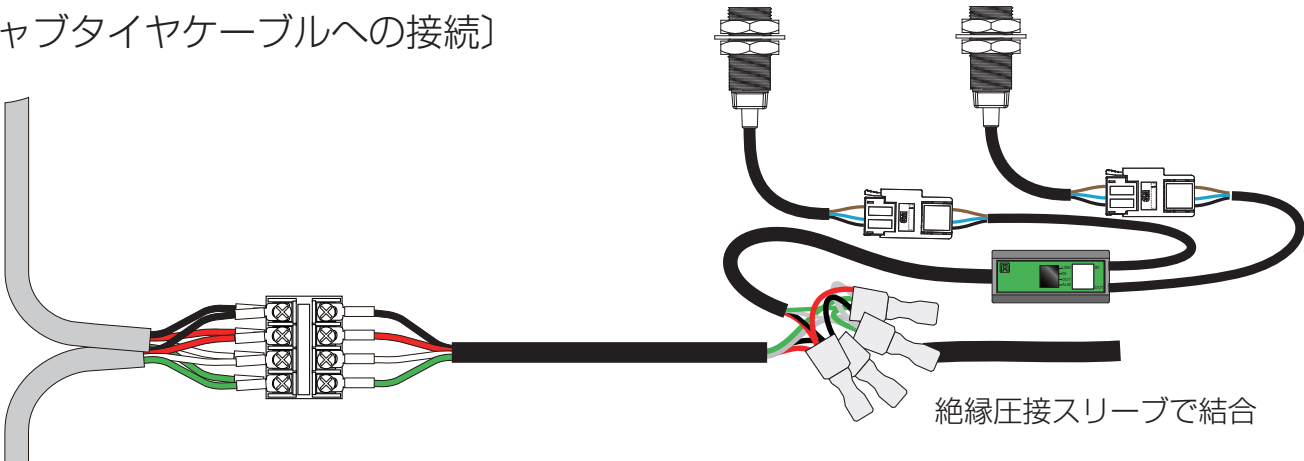


※ 1:伝送ラインを専用フラットケーブルで敷設する場合に有効なコネクタです。
汎用圧着コネクタもお使いいただけます。

[専用フラットケーブルへの接続]



[キャブタイヤケーブルへの接続]



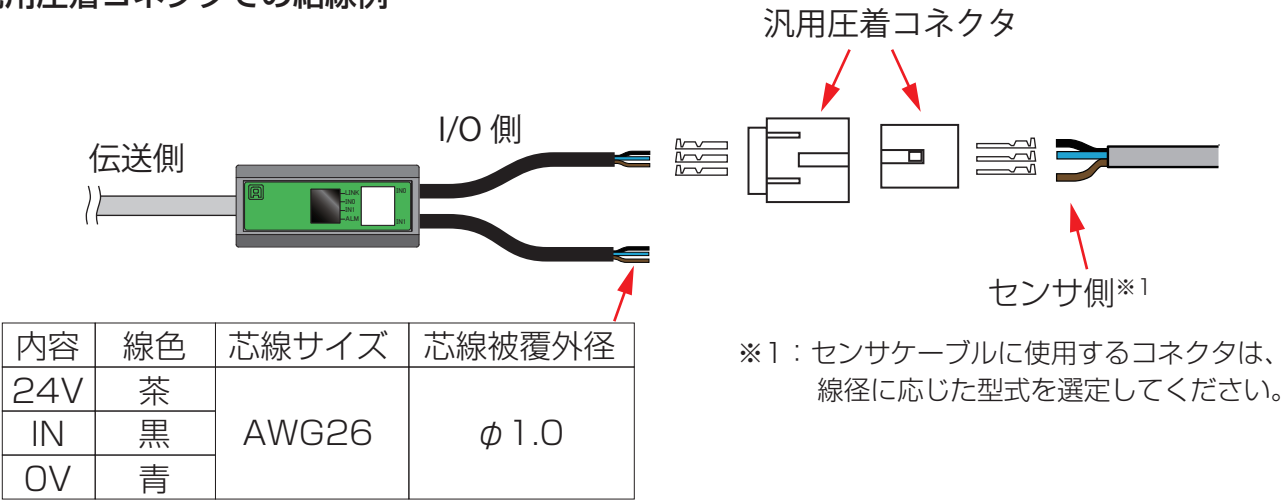
4. ASLINKER と負荷の結線

■ ASLINKER I/O 側配線

汎用圧着コネクタ

[4 線（絶縁）タイプ]

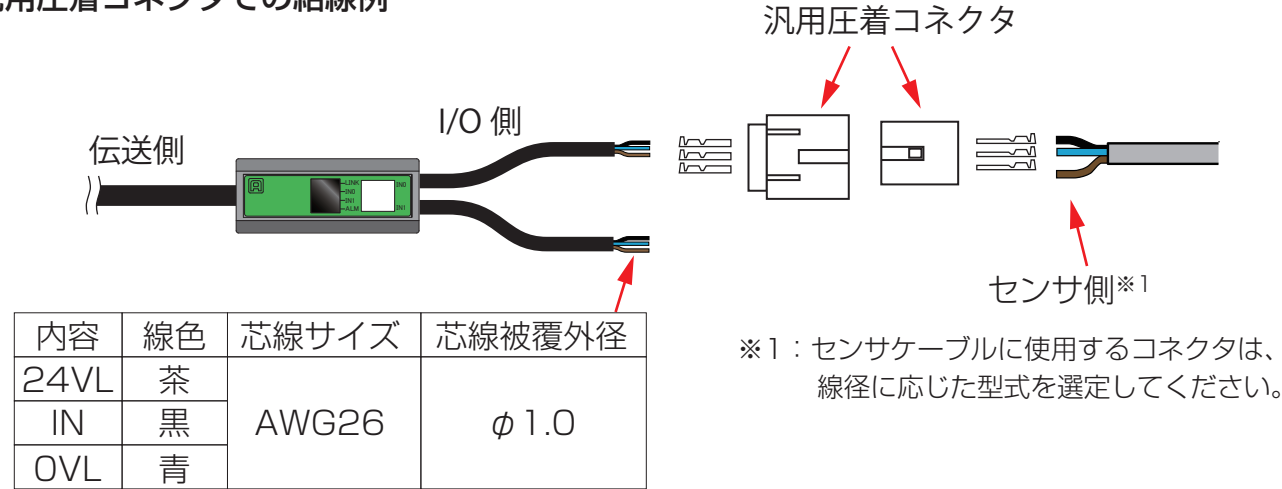
汎用圧着コネクタでの結線例



I/O 側の 24V,0V は伝送側 24V,0V とつながっており、負荷駆動用に使えます。

[2 線（非絶縁）タイプ]

汎用圧着コネクタでの結線例

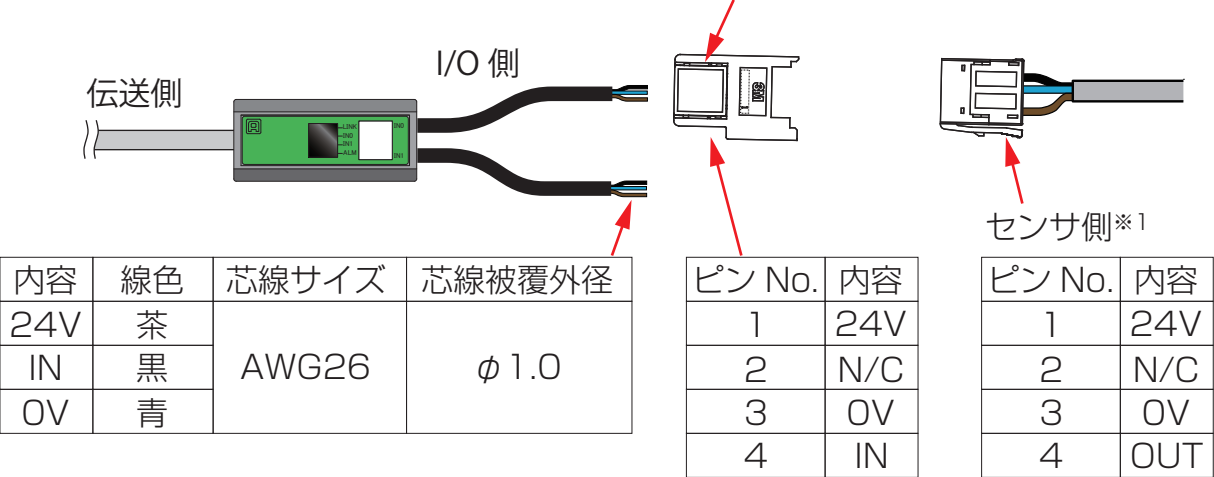


I/O 側の 24VL,0VL は伝送信号 DP,DN から抽出した電源で、負荷駆動用に使えます。

[4 線（絶縁）タイプ]

適応 e-CON コネクタ例

ワイヤーマウントソケット 4 極（スリーエム ジャパン株式会社）
37304-3122-000 FL（カバー黄）
37304-3101-000 FL（カバー赤）



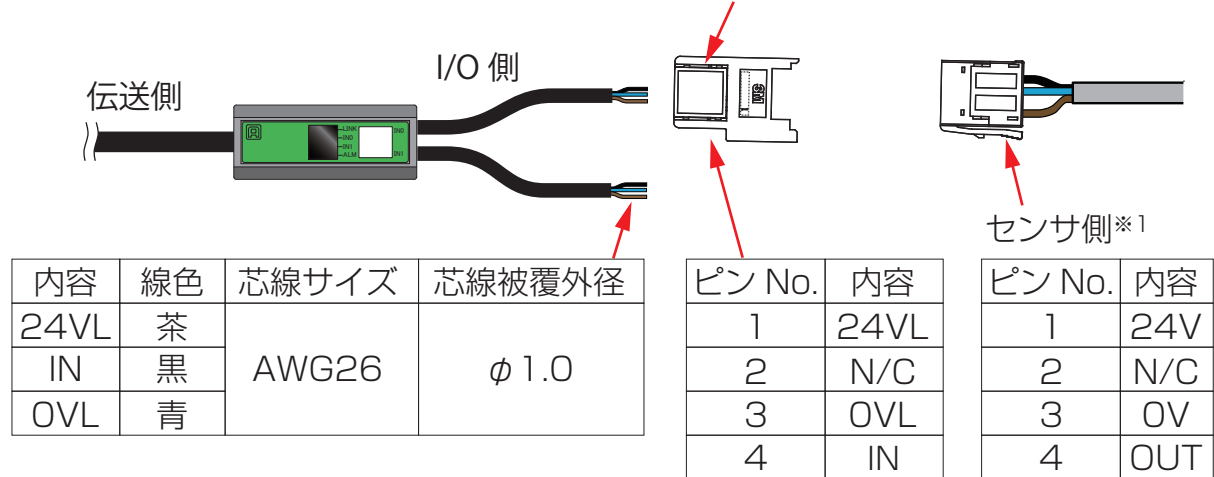
※1：センサケーブルに圧接する EP コネクタは、線径に応じた型式を選定してください。

I/O 側の 24V,0V は伝送側 24V,0V とつながっており、負荷駆動用に使えます。

[2 線（非絶縁）タイプ]

適応 e-CON コネクタ例

ワイヤーマウントソケット 4 極（スリーエム ジャパン株式会社）
37304-3122-000 FL（カバー黄）
37304-3101-000 FL（カバー赤）



※1：センサケーブルに圧接する EP コネクタは、線径に応じた型式を選定してください。

I/O 側の 24VL,0VL は伝送信号 DP,DN から抽出した電源で、負荷駆動用に使えます。

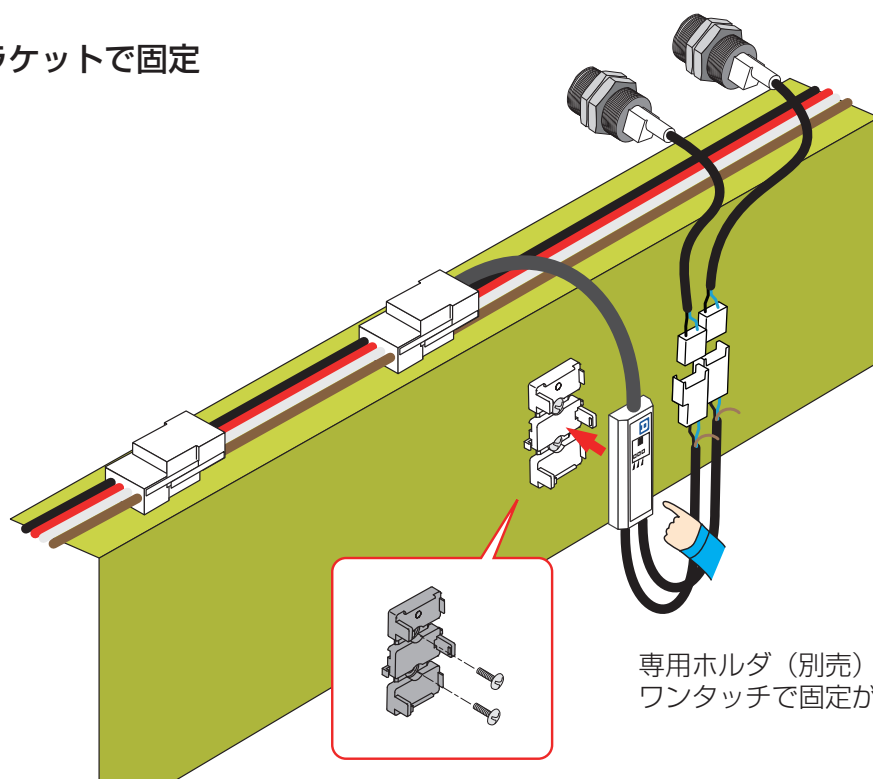
5. ASLINKER の取り付け例

ブラケット

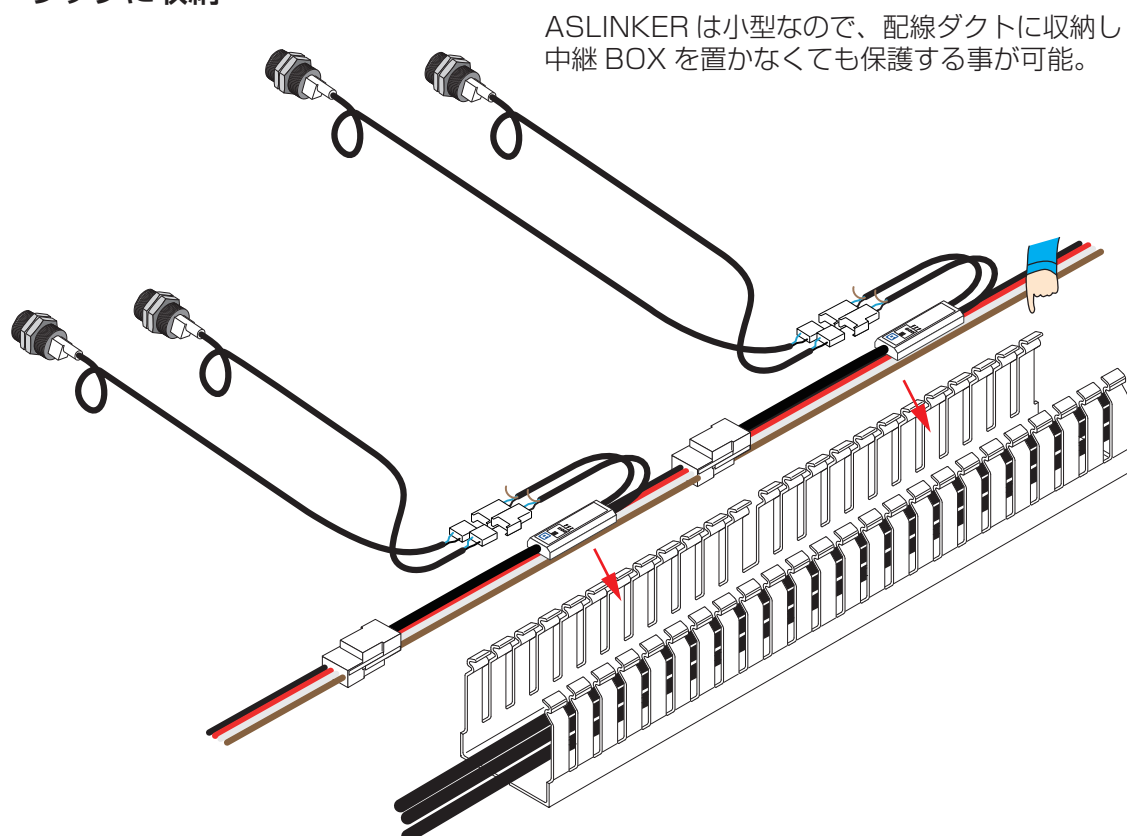
ダクト・ラック

結束

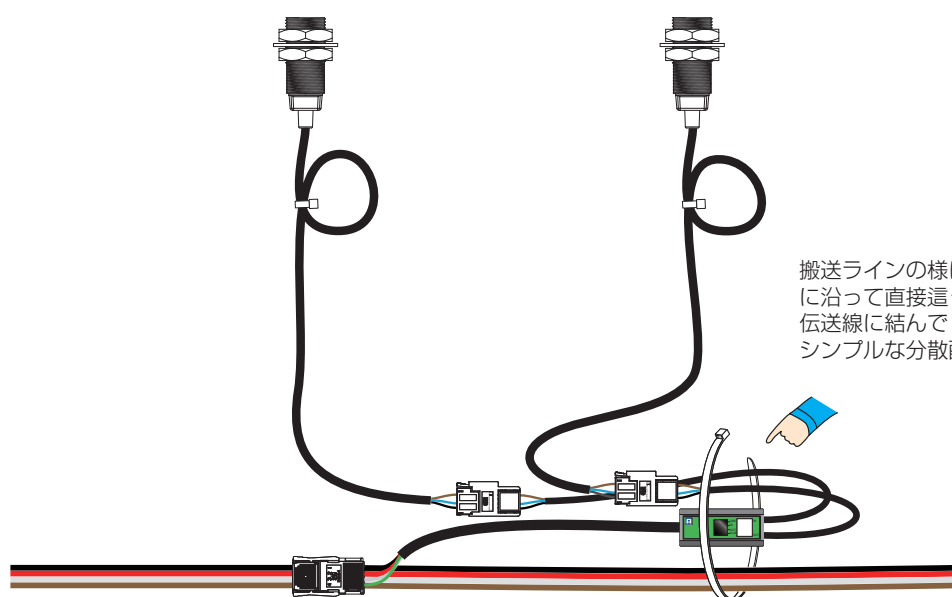
■専用ブラケットで固定



■ダクト・ラックに収納



■ケーブルと共に結束



搬送ラインの様にケーブルがフレームに沿って直接這っている場合は、リンクを伝送線に結んでしまう事により BOX 無しにシンプルな分散配置が可能。

Anywire 株式会社エニイワイヤ

本 社 : 〒617-8550 京都府長岡京市馬場団所 1
TEL: 075-956-1611(代) / FAX: 075-956-1613

営業所 : 西日本営業所、東日本営業所、中部営業所、九州営業所
<http://www.anywire.jp/>

お問い合わせ窓口:

■ テクニカル サポートダイヤル

受付時間 9:00~17:00(土日祝、当社休日を除く)

075-952-8077

■ メールでのお問い合わせ info@anywire.jp

PMA-17438AD